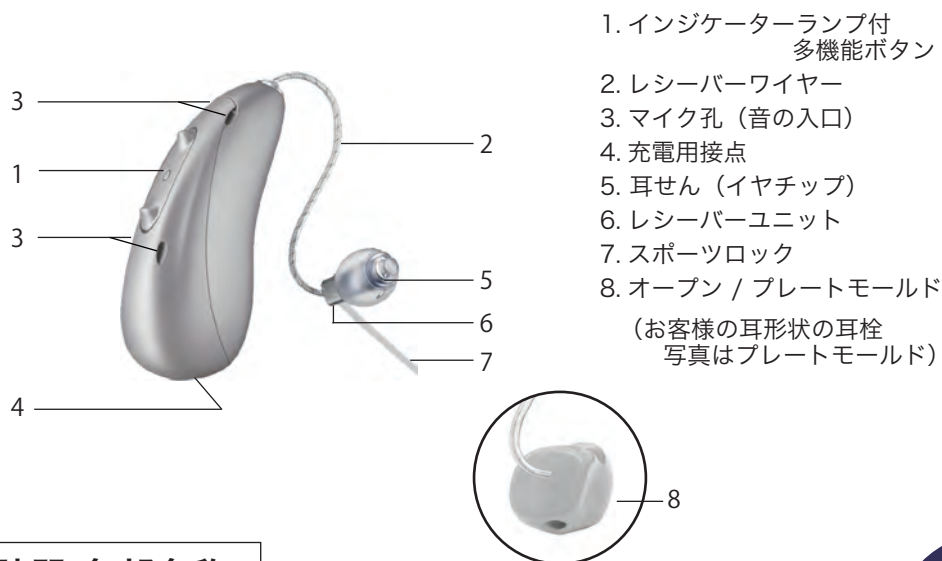




補聴器 各部名称



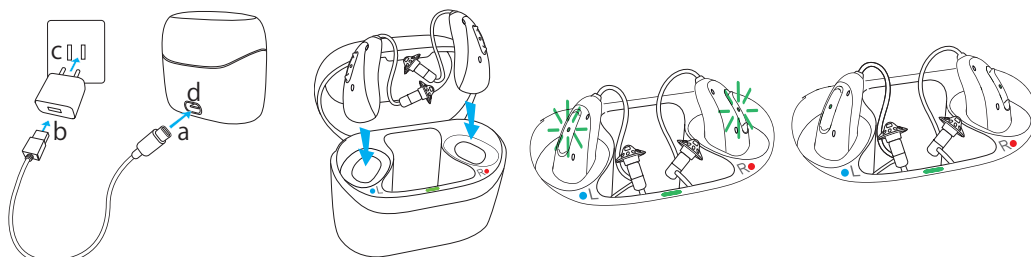
Charger GO

蓄電池タイプの充電器です。
コードが接続がなくても両耳
補聴器 3 回分充電可。
蓄電池をフル充電するには
最大約 4.5 時間となります。

充電器 各部名称

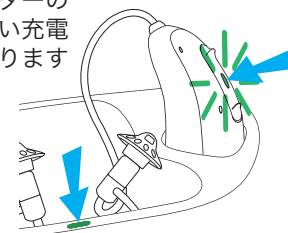
充電開始・完了

- 付属の USB-C ケーブルを充電器のポートにさし込み、コンセントへ接続します。
- 充電器に補聴器をセットします。右左はベイ部分の赤青マーカーで確認します。
- 充電が始まると補聴器の動作確認ライトが点滅を始めます。点滅色で容量がわかります。
- フル充電されると補聴器の動作確認ライトが点灯します。充電完了までは約 3 時間です。



それぞれの充電状況

マルチインジケータの
点灯色でどれくらい充電
できたか目安になります



ランプの状況

補聴器本体の充電状況

LED色	充電の残量	充電時間
●●● (赤点滅)	0 - 10%	
●●● (オレンジ点滅)	11 - 80%	30分 (20%) 60分 (40%) 90分 (70%)
●●● (緑点滅)	81 - 99%	
●●● (緑点灯)	100%	約3時間

充電器本体の充電状況

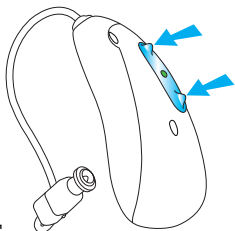
LED色	電源接続時	電源未接続時
●●● (緑点灯)	フル充電状態 操作不要	1回以上の充電が可能 操作不要
●●● (緑点滅)	充電中 (1回以上の充電分) 補聴器・充電器とも充電	1回未満の充電が可能 電源に接続願います
●●● (赤点滅)	充電中 (1回未満の充電分) 補聴器・充電器とも充電	—
●●● (赤点灯)	蓄電池 / 充電エラー	ライト消灯 蓄電池の充電なし

電源未接続時の補聴器LEDの動作
充電器・補聴器ともに満充電: 即時消灯
それ以外: 補聴器の満充電から15分後に消灯



※ 多機能ボタン

この補聴器には、「多機能ボタン」が備わっています。上下の短押し・長押しによって、ボリューム操作やプログラムの切り替え等の役割が割り当てられています。



初期設定

	短押し	長押し
ボタン上部	音量を上げる	プログラム変更
ボタン下部	音量を下げる	電源のオン/オフ

多機能ボタン 1

1. 電源のオン・オフ

補聴器を使用中に電源操作をしたい場合は、多機能ボタンの下部を **3 秒間長押し** します。補聴器の電源を

オンにする時は LED ランプが **緑色 9 回点滅** オフの時には、**赤色 3 秒間点灯** します。

※ 電源をオンにする際、ボタンを短い間押しなおすと反応しなくなるため、操作の間隔は 5 秒以上あけてください。



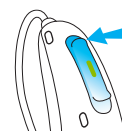
< 補聴器の再起動 >

- ① ボタンを長押しして電源を切ります。
- ② そのまま押し続けていると再起動してグリーンランプが点滅します。

2. メモリーの切り替え

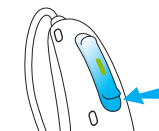
聴こえや聴取環境に応じて、メモリーを最大 4 つまで設定でき、メモリーボタンで呼び出せます。初期設定は、電源が入った時に必ず 1 番目のメモリー（環境別自動）が出るようになっています。多機能ボタンの上部を **長押し** するごとに、2・3…と変更されます。「ポーン」という確認音の回数で、どのプログラムなのかの確認が可能です。

※ 初期設定は環境別自動のみです。
他のプログラムを設定したい場合は
お店での設定が必要となります。



3. フライトモード設定

電波の使用や発信を禁じられるような場所にいる場合は「**フライトモード**」に設定していただく必要があります。**電源が切れた状態**で LED ライトが緑 ⇒ オレンジ色に光るまで、多機能ボタンの下部を **7 秒間押し** します。



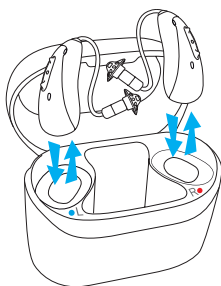
フライトモードを解除したい場合は、電源をオフにした後に再度オンにします。
(電源操作の仕方については「1. 電源のオン・オフ」をご参照ください。)

多機能ボタン 2

補聴器の操作

1. 充電器への出し入れ

- (1) 磁力によって補聴器がきちんと充電器に格納されます。
- (2) 補聴器が格納ベイへ 1/3 ほど入ると下に引っ張られるように正規の位置へ入ります。
- (3) 取り出す場合は、上へ引き上げると簡単に取り出せます。



2. 充電器で充電する前に

充電器へ入れて充電される前に補聴器本体、下部の**充電接触部分**を、柔らかい布などで拭き、汗やほこりなどを除去します。汚れなどがあるとうまく充電されない場合があります。

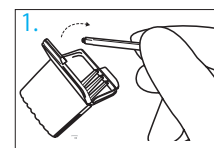
3. 電池残量警告音

補聴器使用中「ポーンポーン」と 2 回鳴る**電池残量の警告音**が聞こえることがあります。警告音が出てもそのまま使用を続けると、充電がなくなり、補聴器から音が聞こえなくなります。もし警告音が鳴ったらできるだけ早く充電を行うようにしてください。警告音は最初鳴ってから **30 分おきに複数回** 鳴ります。

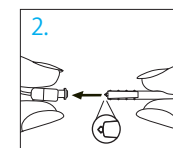
聞きにくくなる原因のひとつに、ワックスフィルターの耳あか詰まりがあります。定期的に交換願います。

ワックスフィルター交換

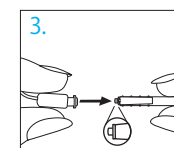
(別 売)



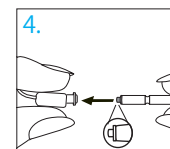
- ① ワックスフィルター治具をケースから取り出します。



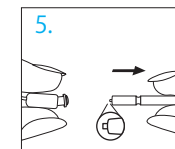
- ② 何もついていない方をレシーバーに差し込みます。



- ③ 差し込んだ後 ゆっくり引き抜きます。



- ④ 新しいワックスフィルター側をレシーバーに差し込みます。



- ⑤ そのまま治具を引きフィルターがレシーバーの先端にある事を確認します。